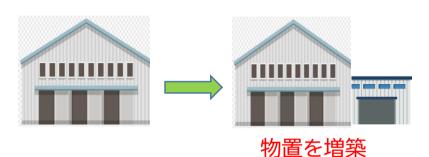
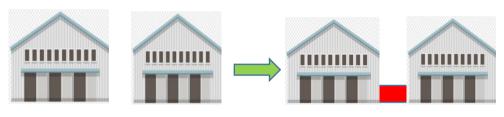
知らない間に重大な消防法違反に!

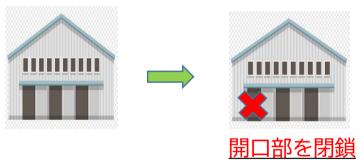
増改築、<u>用途変更、既存建物で事業を開始</u>する場合は 事前に消防署へ相談を!

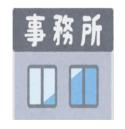
【消防法違反の例】





渡り廊下で接続









倉庫に用途変更

屋内消火栓設備 自動火災報知設備 など設置が必要

- ★建物の面積が増え た場合(階や庇を増築、 建物同士を接続など)
- ★<u>開口部を閉鎖した</u> 場合
- ★<u>用途を変更した場</u>合
- ★改築や改修により 準耐火構造から<u>その</u> 他(木造)構造となっ た場合

以上の場合は、屋内消 火栓設備や自動火災 報知設備など新たに 消防用設備等の設置 義務が生じることが あります。

★罰則 消防用設備等設置命令違反(消防法第17条の4)

行為者に対して、1年以下の懲役又は100万円以下の罰金(消防法第41条第1項第5号) 法人に対して、3,000万円以下の罰金(消防法第45条第1項第2号)



【問い合わせ先】

伊勢崎市消防本部 予防課:0270-25-3311 (直通)

又は管轄消防署